

キャラクター名

プレイヤー名

メアリー＝ブルム・クリスティアーノ

シンドローム	ブルム＝ストーカー		ワークス	UGN支部長A	カヴァー	社長令嬢
	ブルム＝ストーカー					
オプションル			年齢	21	性別	女
覚醒	無知	衝動	闘争		初期侵食率	37%
出自	権力者の血統	経験	古強者		邂逅	忘却：テレーズブルム

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	2	1	0			3	行動値	7
感覚	4	0	0			4	(非装備時)	10
精神	2	0	0			2	戦闘移動	15
社会	0	0	1			1	全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			R C			交渉		
回避	1		知覚			意志	1		調達	2	
運転：馬1、四輪1	2		芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
乙女の旗	白兵	3r-3	9	11		後ろに旗の幻影が召喚される。IAp118

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
従者の甲冑		10	-5	-3	IAp110

所持品		合計装甲：	10	合計回避：	-5
従者の選別		ロイス			
従者の体躯					
デリバリーサービス		対象	感情(pos)	感情(neg)	タリス
キリングハウス		遺産継承者：乙女の旗P		N	消費
武器カスタマイズ：カムフラージュ		テレーズ・ブルムP	親近感	N 偏愛	
コネ：手配師		リヴァイアサンP	信頼	N 不安	
コネカスタマイズ：ストーン		妖社零	P 尽力	N 疎外感	
サソリの形のピンバッジ（思い出の一品）		シーリア・シェラードP	信頼	N 恐怖	
		R 担 谷	P 同情	N 嫌気	
			P	N	
		最大財産P:	6	残り財産P：	5

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
赤色の従者	1	5	メジャー	至近	自身	自動		
効果：従者出すよ。								
血の戦馬	1	3	セットアップ	至近	自身	自動		
効果：従者をコストに従者のすべてを装備・使用可能								
愚者の兵装	4	-	常時	至近	-	-	従者	
効果：従者用のアイテムLV個持てるよ								
盾なる人形	7	2	オート	至近	自身	自動	従者	
効果：1シーンLV回カパーリング								
守護の跳躍	2	4	オート	至近	自身	自動	従者	
効果：1シーンLV回、LV×10m範囲をカパーリングできる								
不死者の恩寵	1	5	リリナップ	至近	自身	自動	-	
効果：(LV+2)D+【肉体】回復。非戦闘シーン1。								
赤河の支配者	1	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果：HPがメージを-(1D+LV×2)点。								
瀉血	1	-	常時	至近	自身	自動		
効果：血の老廃物コントロールで健康保つ								
かしずく歯車	1	-	常時	至近	自身	自動		
効果：心臓と血液を操り、精密動作を容易にする。								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

ブルムが源姓、現在姓クリスティアーノ家の長女。一人娘である。  
幼少期から周りに妖精や動物のような曖昧な存在が見えていた。会話などは出来ず、意志が無さそうなので深く友愛関係ではなかったが、後に、彼女が血ではなく、涙から従者を生成していることが判明した。血からヘモグロビンなどの赤色物質を取り除いたものが涙となるが、ヴラムストーカーの穴を突いたオーヴァード能力である。

逆に出血を伴う能力使用は極力控えている。

彼女は貴族の家系から他人を貶める発言は極力しない。むしろ、慈しみや庇護を目的とした立ち振る舞いと、年相応のお転婆な態度が彼女らしさを形成している。

上述した能力の縛り、及び立ち振る舞いのオリジンは、彼女が「他者を護るには、自らが五体満足で立っていなければならない」という精神から来ている。また、他人を守護するためには自身の卓越した生存能力を利用して、自己犠牲しなければならない局面においても彼女は命を投げ打つのではなく、その上で立ち上がり続ける。

多くのUGN活動の最中、彼女はあらゆるUGNエージェントや、一般市民を庇い、耐え、立ち振る舞ってきた。そのため、雨原支部において、彼女と並び戦うものは多いが、彼女より前に立つものはいない。

元々はUGN本部で資金繰りをしながら情報収集をしているエージェントだったが、非解決事件簿（クローゼット）送りとなった事件により、日本の雨原市に送られている。

雨原市には、クリスティアーノ家の別荘があり、そこに支部を構えて、表向きはお嬢様が住んでいる邸宅、裏はUGN支部となっている。